

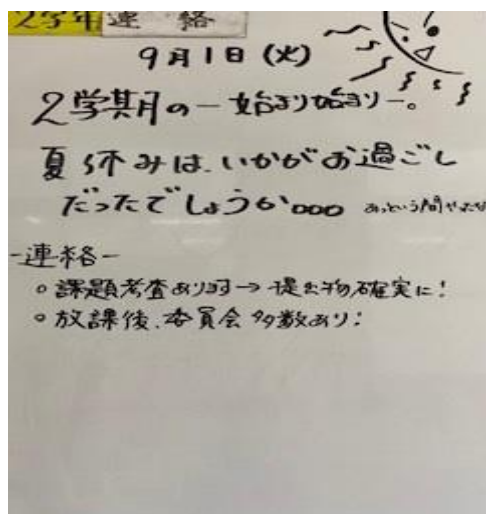
諸人のここに学びて—校長室から見える風景—(59)

2学期始業式を迎えました

9月1日、始業式、残暑厳しい2学期のスタートとなりました。しかし、生徒昇降口近くに立って登校する生徒に声をかけていると、多くの生徒が元気にあいさつを返してくれました。職員室前の課題提出場所には提出渋滞も発生!!また、学校の毎日が戻ってきました。

始業式では、「災害」と「時間」について話をしました。災害の多い夏だったことと今日が「防災の日」であることから、改めて防災、災害への意識を持つということ。長い2学期だけにその時間をどう過ごすかが大切ということ。考えてみれば、毎年同じ時期には同じような話をしている気がします。言葉は違っても伝えたいことは変わりません。大事なことは変わらないということでしょうか。

始業式の開始を待っている間、職員の一人と話をしました。話の内容は昨日職員対象に行われた「カウンセリングマインド研修」のことでした。研修でも出てきた「頑張りすぎる」「失敗したらどうしようという不安を抱える」「他人からどう見られるかが気になる」若者にどう向き合っていくか、私たち教職員も時に悩むところではありますが、生徒たちに常に誠実に対していきたいと思います。その中で少しでも成長を後押ししていきたいと思っています。生徒たち一人一人の持てる力やよさを引き出せたらと考えるのです。



職員室前の連絡用ホワイトボードにはこんなことが書かれていました